

2022年8月30日

特定非営利活動法人 日本科学振興協会(JAAS)

代表理事 原山優子

代表理事 北原秀治

副代表理事 坂内博子

副代表理事 深澤知憲

副代表理事 宮川剛

1. JAASのアドボカシー活動とNPO法人の政治活動について

「日本の科学を、もっと元気に!」を目指すJAASの活動の一つに、「科学技術行政」に関わる方々(政治家¹、官僚等)に私たちの声を届けるアドボカシーがあります。AAAS(アメリカ科学振興協会; American Association for the Advancement of Science)をはじめ、世界的な潮流として、科学振興には政策担当者と科学コミュニティの「対話」が欠かせないと認識が高まっています。JAASは、会員が、個人としてではなく、JAASの一員としてアドボカシーの活動を行う際の、枠組みの整備が必要と考え、2022年6月に「政治活動禁止ガイドライン(後に規程に変更)」を策定しました。

JAASは特定非営利活動法人(NPO法人)であること、また今後の方針として認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)を目指していることから、これら法人の法的枠組み(特定非営利活動促進法)に準拠することが求められます。一般にNPO法人では活動の「目的」としない限りにおいては「政治活動」は法的に禁止されていませんが、認定NPO法人では一切禁止されています²。よって、この禁止事項に対して、JAASのアドボカシー活動の位置づけを明確にしておく必要があります。

2. JAASにおける政治活動禁止規程について

JAASの[政治活動禁止規程](#)においては、「政治活動」を定義し禁止とした上で、「政治活動に該当しない活動」を示し活動範囲としています。具体的には：

1. 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党と、研究会、勉強会、その他の会合を持つこと。
2. 特定の公職の候補者若しくは公職にある者を講演者または登壇者として本会のイベント等に招聘すること。
3. 特定の政策課題についての政策提言や検討・分析した報告書を政策担当者(特定の公職の候補者若しくは公職にある者を含む)に提出すること。
4. 前号の内容の啓発および認知度の向上を目的とした活動(アドボカシー活動を含む)。
5. 政治および政治現象についての研究活動。

が対象となります。つまり：

- 政治活動と定義される「政治上の主義や特定の政治家や政党を(人や組織として)推薦・支持したり反対したりすること」は禁止
- 政治活動に該当しない「具体的な政策について提言(推薦・支持)したり反対したりすること」は可能となります。

¹ この文書での「政治家」とは、公職選挙法でいう「公職」のことで、衆議院議員、参議院議員並びに地方公共団体の議会の議員及び長の選挙の候補者又は公職の候補者となろうとする者(公職にある者を含む)をいいます(参照：公職選挙法第2条・第3条)。

² [NPO法Q&A - NPO法人の政治活動等に関する規定\(内閣府NPOホームページ\)](#) 参照。

JAASの会員が行う政治家・政党などへのアドボカシー活動は、「政策提言活動」が主であり、政治活動には該当しません。またアドボカシー活動には、特定の政策に対する見解・意見も含まれますが、それらはその案件について限定されるべきものであって、該当する政策を主張する政治家・政党やその主義について支持や反対を表明するものではありません。JAASでは、その理念と目的に鑑み、政策提言活動は促進されることが望ましく、過度に抑制することは控えるべきとしています（[政治活動禁止規程](#)・第5条5項）。なお、認定NPO法人では、政治活動に加え、「宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成すること」も[NPO法](#)により禁止されていることもここに申し添えておきます。

3. JAAS の見解と個人の見解・意見の関係について

上記で述べたように、JAASの会員が、JAASの一員として活動する際には、NPO法、政治活動禁止規程により、政治活動が禁止されていますが、これは、会員が個人として政治活動することを禁止または制限するものではありません。また、会員が個人として政治活動を行っていたとしても、そのことがJAASの活動において不利に働くことはありません（政治活動禁止規程・第6条）。

JAASの会員がアドボカシー活動として見解・意見などを述べる際には「JAASの見解・意見」なのか、「個人の見解・意見」なのかを明確に分かるようにする必要があります。JAASは多様性を重んずる会で、JAASの会員の発言に含まれる見解や意見は原則的に「個人の見解・意見」となります。一方で、JAASが組織として議決した「JAASの見解・意見」については、JAASの会員はその旨を明示することをJAASの方針とします。もし個人で判断に苦慮する場合は、代表理事に相談してください。当事者のみに判断・責任を押し付けるのではなく、組織として対応していきます。